

すずめぐみだより「なつ」

チャリティー第一保育園 令和7年9月発行

2期(6~8月)の目標

○保育教諭等に欲求を受け止めてもらい、かかわってもらう中で安心感を持つ。
○一人ひとりの体調を把握し、快適に過ごせるよう夏の保健衛生に留意しながら沐浴や水遊びを行う。

(いないいない)
ばあ!



このおもちゃがいいな



穴におもちゃいれたよ



先生との
おしゃべり
楽しいな!



つかまり立ちが
出来るようになったよ



沐浴の時間です。湯温を確認した後、足からゆっくり入ります。みんな沐浴が大好きな様子です。



何か
入ってる!



あったかくて
気持ちいいよ



腕の力で
後ろに
下がるよ



少しでも
お座りできるよ



触っても
いい?



のあにも
見せてー



木の下は
日陰で
涼しいよ



わくわく活動の様子

わくわく活動のテーマ「雨と水・花と葉・鳥・虫・雪」の中から今回は「雨と水」→水遊び、「虫」→カブトの成虫の観察、の保育風景をご紹介します。

すずめ組は保育室で水遊びをしました。洗面器に水を張った物を用意すると、自ら手を伸ばして水を触り、濡れた手をじっと見つめたり保育者の表情を見たり。最後には洗面器をひっくり返して「あー!」と指差しをして驚く表情を見せていました。



触ろうかな,,,
どうしようかな,,,



なんで
つかめないの?

雨上がりに園内を散歩。窓を開けて外を眺められるようにしました。保育者が「雨、やんだね」「草が濡れてるね」と指差しをするとその方向を眺め、一緒にものを見て共有しました。



以上児さんがお世話してくれたカブトの幼虫が成虫になり、未満児さんも観察をする時間を設けました。すずめさんは目の前にいる「黒い物」を見つめたり、触れてみようとして手を伸ばすもカブト虫が歩くので、触れることを躊躇する姿が見られました。

